

令和5年度長野県林業総合センター研究成果発表会

長野県森林づくり指針の実現に向けて

～新たな森林づくりと森林利用～

日時 令和5年 6月2日(金) 13:30～16:00 (受付12:30～)
場所 塩尻市レザンホール (塩尻市大門七番町4-8)

森林づくり指針は、「長野県ふるさとの森林づくり条例(平成16年制定)」に基づき、目指すべき森林の姿と、その実現に向けた森林づくりに関する施策の基本的な展開方法を定めるものです。今回新たに令和5年度から令和14年度までを計画期間とする新たな森林づくり指針を策定しましたので、それに基づく長野県林業総合センターでの研究の取組みをご報告します。

口頭発表等 【13:40～15:45】

◆長野県森林づくり指針の概要

林務部森林政策課 上田 岳義

森林づくり指針アドレス: <https://www.pref.nagano.lg.jp/rinsei/sangyo/ringyo/shisaku/shishin/kaite.html>

◆健全な成長が見込まれる一年生カラマツコンテナ苗の育苗技術

【森林づくり指針Ⅲ2(2)①】

育林部 二本松 裕太

カラマツコンテナ苗の需要が増える中で、植栽後に健全に成長する良質な苗が求められています。様々な育苗条件で一年生コンテナ苗を試作し、目指すべき苗木の条件とその育苗技術について検証したので、その結果を報告します。

◆クマ剥ぎを予防する新たな塗布型忌避剤の効果 【森林づくり指針Ⅲ2(1)④】

育林部 柳澤 賢一

ツキノワグマによるクマ剥ぎは近年増加しており、令和2年度には二ホンジカによる林業被害額を上回りました。このクマ剥ぎを予防するために当センターで検証した幹に塗る忌避剤が新たに農薬登録されたので、その効果と有効な処理方法を紹介します。

◆里山を活用したホンシメジの増殖技術

【森林づくり指針Ⅲ2(3)①】

特産部 片桐 一弘

ホンシメジは「匂いマツタケ味シメジ」と昔から言われる、とても美味しいきのこです。このホンシメジを林地で増殖することを目的に、ホンシメジ菌を培養した菌床を林地に埋設する試験を行っています。これまでの取り組みの成果と、今後の展開について紹介します。

◆アカマツ材の新たな製品開発について

【森林づくり指針Ⅲ2(2)④⑤】

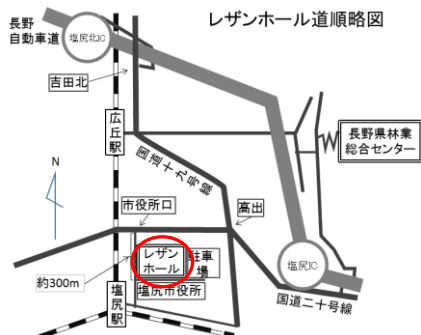
一過熱水蒸気による改質処理(熱処理) ー

木材部 奥原 祐司

木材は、他の材料と比較すると調湿機能等の優れた部分もありますが、一方で寸法安定性が劣る等の欠点もあります。そこで、アカマツ材を中温乾燥と熱処理後、寸法安定性等を比較しました。その結果、熱処理木材は中温乾燥材と比較すると寸法安定性が向上しました。

ポスター展示発表 【随時(終了16:00)】*岐阜県森林研究所の研究もあわせて展示します。

当センターや関係機関等における林業・木材関係の研究成果や取組等をご紹介します。



*急遽日程や内容を変更する場合は長野県林業総合センターのHPにその旨、掲載いたします
<https://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/index.html>

〈お問合せ先〉

長野県林業総合センター 指導部 森、三澤

〒399-0711 塩尻市片丘5739

TEL 0263-52-0600 FAX 0263-51-1311

E-mail ringyosogo@pref.nagano.lg.jp

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/index.html>